



ゲンダイエージェンシー株式会社 会社説明資料

業界特性に対応した広告会社

私達はクライアント企業の発展を支援します

ゲンダイエージェンシー株式会社は1995年4月、アミューズメント業界に特化した広告会社として設立され、以来同業界における広告のパイオニアとして、オンリーワンの企業を目指すべく全社一丸となって邁進してまいりました。2004年9月には当社株式を上場し、その事業領域を「クライアントの集客戦略をバックアップし、事業の発展と向上に貢献する業績発展支援業」といたしました。

私達をご提供するのは単一メディア、単一サービスのご案内ではなく、集客戦略に基づくご提案です。それは個々のクライアントの実情や地域、業態に合わせて、インターネット、折込広告、セールスプロモーション、マスメディア広告等の様々なアイテムを最適な形でミックスした、消費者とのコミュニケーション戦略です。さらにこれらを達成するための企画、制作、運営などをワンストップで行い、オリジナリティの高いトータルプロデュースを実現させています。

リソースの集中による合理性を追求

次世代のビジネスモデルやサービスを生み出す原動力へ

設立から30年以上にわたり、一つの分野に集中し続けてきたからこそできた、合理的な仕組みがあります。これらは企画・制作分野でのスピードや正確性、クリエイティブ力、企画力において確かな強みとなっています。クライアントが求める、さらに半歩先のタイ

ミングやクオリティで広告プランをご提案できるよう、その体制を整備し進化させてきました。

こうした土台の上に今、多様な業界のクライアントニーズに応える、新たなビジネスモデルやツールの開発をいくつもスタートさせています。

変化の激しい時代に柔軟に対応

より一層の変革をもたらす組織体制へ

昨今、当社を取り巻く環境は急速かつ大きく変化しています。私達は環境の変化に柔軟に対応し持続的な成長を実現するため、M&Aや新事業開発を進め、カバーする業種・業態の多様化と組織の変革に積極的に取り組んできました。

今後もさらなるチャレンジを続けるため、新たな経営体制のもと、広告事業で培われた合理的な仕組みを様々な業種に展開し、新しいフィールドへの挑戦と発展に取り組んでまいります。

そしてこの先も、より多くのクライアントの皆様とともに成長し、その業績発展の支援を続けてまいります。

2025年4月

代表取締役社長CEO 大島克俊

会社概要

会社概要	05
沿革	06
株式の状況	07
当社グループの概要	08
当社グループの理念とビジョン	09
業績の推移（連結）	10

広告事業のビジネスモデルと強み

事業内容	12
サービス概要	13
サービスフロー	14
全国の事業拠点	15
業務スキーム	16
強みと特長	17

不動産事業の概要

不動産事業概要	19
---------------	----

今後の取り組み

今後の経営戦略	
～ 中長期的な会社の経営戦略	21
～ 対処すべき課題	22
～ 経営指標と利益配分に関する基本方針	23

コーポレートガバナンス、サステナビリティ

コーポレートガバナンス	25
サステナビリティへの取り組み	26

会社概要

- 会社概要
- 沿革
- 株式の状況
- 当社グループの概要
- 当社グループの理念とビジョン
- 業績の推移（連結）

会社概要

商号	ゲンダイエージェンシー株式会社 GENDAI AGENCY INC. https://www.gendai-a.co.jp
本社所在地	〒163-1429 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル29F
設立年月日	1995年4月
資本金	1億円
発行済株式総数	12,300,000株
事業内容	広告、宣伝に関する企画および制作
連結子会社	株式会社ユーアンドユー（広告の企画・媒体枠販売） 株式会社ジュリアジャパン（映像・web企画制作） 株式会社ジールネット（広告等の企画制作） 株式会社プレスエー（送客支援メディア運営） 株式会社ランドサポート（不動産の賃貸・仲介） 株式会社アーク（新サービス、新事業の調査、開発）
従業員数	【連結】207名 【単体】139名（2025年3月末現在）
営業拠点 （全国12拠点） ※2025年4月1日現在	東日本支社、仙台オフィス、関東支社、札幌オフィス、 関東第二支社、東海支社、松本オフィス、静岡オフィス、 関西支社、西日本支社、広島オフィス、鹿児島オフィス

役員	（2025年6月25日現在）	
代表取締役社長CEO	大島	克俊
取締役CFO	両角	正人
取締役CHO兼CCO	黒子	好章
取締役	山本	正卓
社外取締役	田坂	正樹 （株式会社ビーバンドットコム 取締役会長）
社外取締役	谷口	辰成 （株式会社セキュア 代表取締役社長代表執行役員CEO）
常勤監査役	安達	吉明
社外監査役	高野	健二
社外監査役	高岡	徹
社外監査役	一色	真司



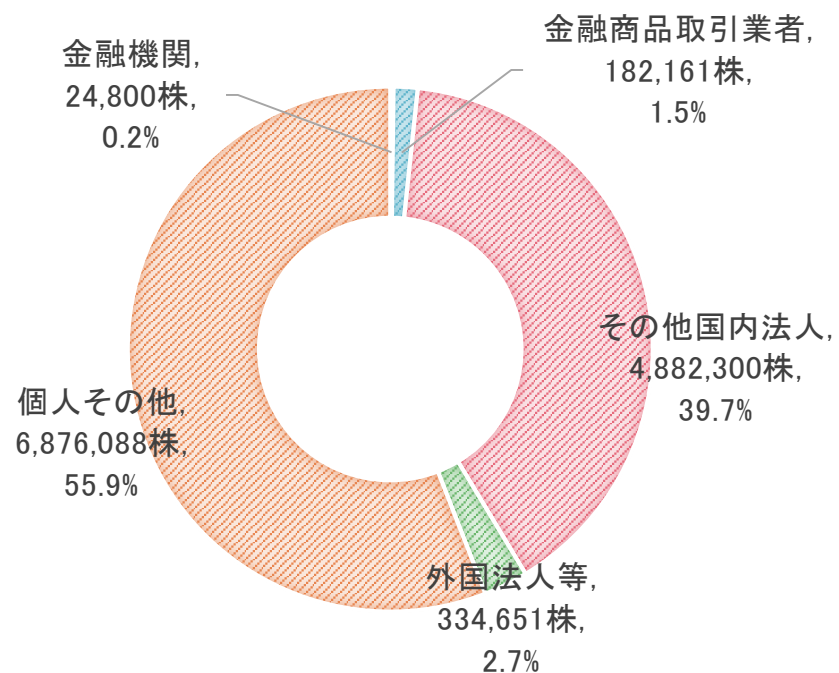
I 沿革

1994年 2 月	●	現代広告社（創業者山本正卓の個人事業）創業
1995年 4 月	●	広告業を目的として、東京都八王子市に株式会社現代広告社設立（資本金10,000千円）
1997年 3 月	●	東北支社（現、仙台オフィス）開設を皮切りに、全国主要都市に拠点展開を開始
2003年 8 月	●	商号を「ゲンダイエージェンシー株式会社」に変更
2004年 9 月	●	JASDAQ市場に株式を上場（現在は、東京証券取引所スタンダード市場に上場）
2006年 2 月	●	パチンコホール出店用地取得支援サービスを目的として、当社全額出資により株式会社ランドサポート（現、連結子会社）設立
2010年 7 月	●	株式会社ジュリアジャパン（現、連結子会社） の発行済み株式を100%取得し子会社化
2012年 1 月	●	広告システム等の企画開発を目的とした株式会社ジールネット（現、連結子会社）設立
2014年 3 月	●	株式会社ユーアンドユー（現、連結子会社） の発行済み株式を100%取得し子会社化
2016年10月	●	本店所在地を東京都八王子市（八王子市東町9番8号）から東京都新宿区（新宿区西新宿三丁目20番2号）に移転
2016年11月	●	新サービス、新事業の調査、開発を目的として、当社全額出資により株式会社アーク（現、連結子会社）設立
2021年 3 月	●	株式会社プレスエー（現、連結子会社） の発行済み株式を100%取得し子会社化

株式の状況

発行済株式総数 12,300,000 株
株主数 8,498 人

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	%
GAキャピタル株式会社	4,524,000	36.78
内藤 征吾	368,800	3.00
梅田 美智子	359,400	2.92
完山 敏錫	310,000	2.52
鎌倉 吉成	163,900	1.33
上田八木短資株式会社	133,100	1.08
光岡 巖	130,600	1.06
森本 潤	119,800	0.97
上川名 弦	118,000	0.96
ベニス産業株式会社	116,800	0.95

当社グループの概要

広告事業

広告の企画提案・実行



ゲンダイエージェンシー株式会社

映像・web企画制作



株式会社ジュリアジャパン
Julia Japan (連結子会社: 出資比率100%)

広告等の企画制作



株式会社ジールネット
zeal net (連結子会社: 出資比率100%)

広告の企画・媒体枠販売



株式会社ユーアンドユー
U&N D U (連結子会社: 出資比率100%)

送客支援メディア運営



株式会社プレスエー
press-a (連結子会社: 出資比率100%)

不動産事業

不動産の賃貸・仲介



株式会社ランドサポート
Land Support Inc. (連結子会社: 出資比率100%)

その他事業

新サービス、新事業の調査、開発



株式会社アーク
ARC (連結子会社: 出資比率100%)

当社グループの理念とビジョン

基本理念

Basic Philosophy

私達は、イノベーションと創造性に満ちた取り組みでクライアント企業の業績発展を支援する活動を通じて、豊かな社会の実現に貢献します。

グループ経営指針

Group Management Principles

- 1 私達は、クライアント企業のコミュニケーション戦略実現のパートナーとして、信頼される企業を目指します。
- 2 私達は、広告事業の枠にとらわれない、新しいビジネスモデルやツールの開発に挑戦し続けます。
- 3 私達は、常に真摯な姿勢と熱意をもって、最良なサービスの提供に努めます。

行動規範

Code of Conduct

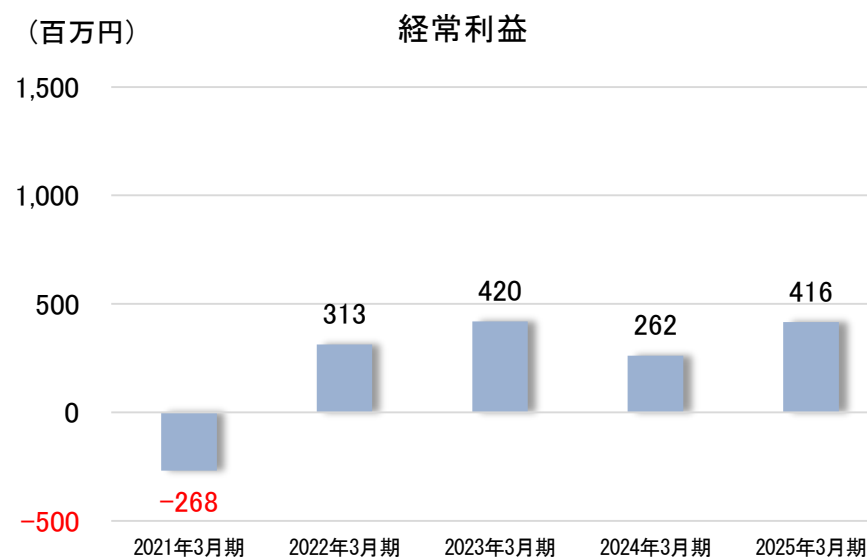
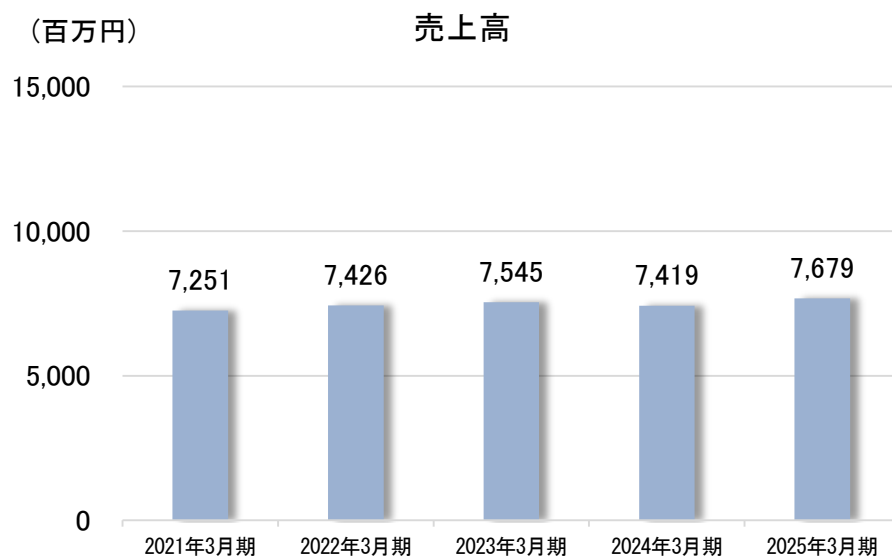
- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 法令遵守 | 私達は、地域社会の構成員として、法令を遵守し、健全で透明性の高い企業活動を行います。 |
| 2 | 株主重視 | 私達は、いつも株主の利益を念頭におき、企業価値を高めるための経営を実践します。 |
| 3 | 顧客満足 | 私達は、クライアントの満足と信頼が得られるよう、斬新かつ高品質なサービスの提案を心掛けます。 |
| 4 | 従業員尊重 | 私達は、従業員一人一人の意欲と能力を尊重し、公正な処遇と、働きやすい職場環境づくりを推進します。 |

業績の推移（連結）

（百万円）

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高	7,251	7,426	7,545	7,419	7,679
営業利益	▲290	296	401	249	418
経常利益	▲268	313	420	262	416
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲310	247	369	125	358

※ 2022年3月期より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。



広告事業の ビジネス モデルと 強み

- 事業内容
- サービス概要
- サービスフロー
- 全国の事業拠点
- 業務スキーム
- 強みと特長

クライアントの集客戦略を支援するために、最適な広告サービスを提供しています。

施設集客のための広告プラン提案に必要とされる要素

業界特化、全国展開によって得られた施設集客のノウハウをもとに、
多様な広告サービスを高い機動力で提供しています。

デジタルと アナログの融合	より高い集客効果を目指し、 デジタル・アナログ双方の特徴を活かしたサービスを提供
施設集客ノウハウ	設立から30年以上にわたり、施設集客に特化したサポート実績
全国の事業拠点	エリアマーケティングに注力し、全国からローカルエリアまでカバー
高い機動力	当社グループ内に制作・運営体制を整備することで、 企画立案から実施までワンストップで対応

サービス概要

施設集客に効果的なサービスを提供するため、
デジタル・アナログ双方の特徴を活かしたメディアの開発やラインナップの充実に努めています。



折込チラシ



WEB・モバイル広告



独自のビッグデータを
活用したDSP広告



パチンコホール向け
インターネットメディア



テレビ・ラジオ/電波媒体



インタラクティブ/VR



スポーツ・フィットネス関連
インターネットメディア



フィットネス施設向け
送客支援メディア



各種販促品/キャンペーン



商圈分析/
エリアマーケティング



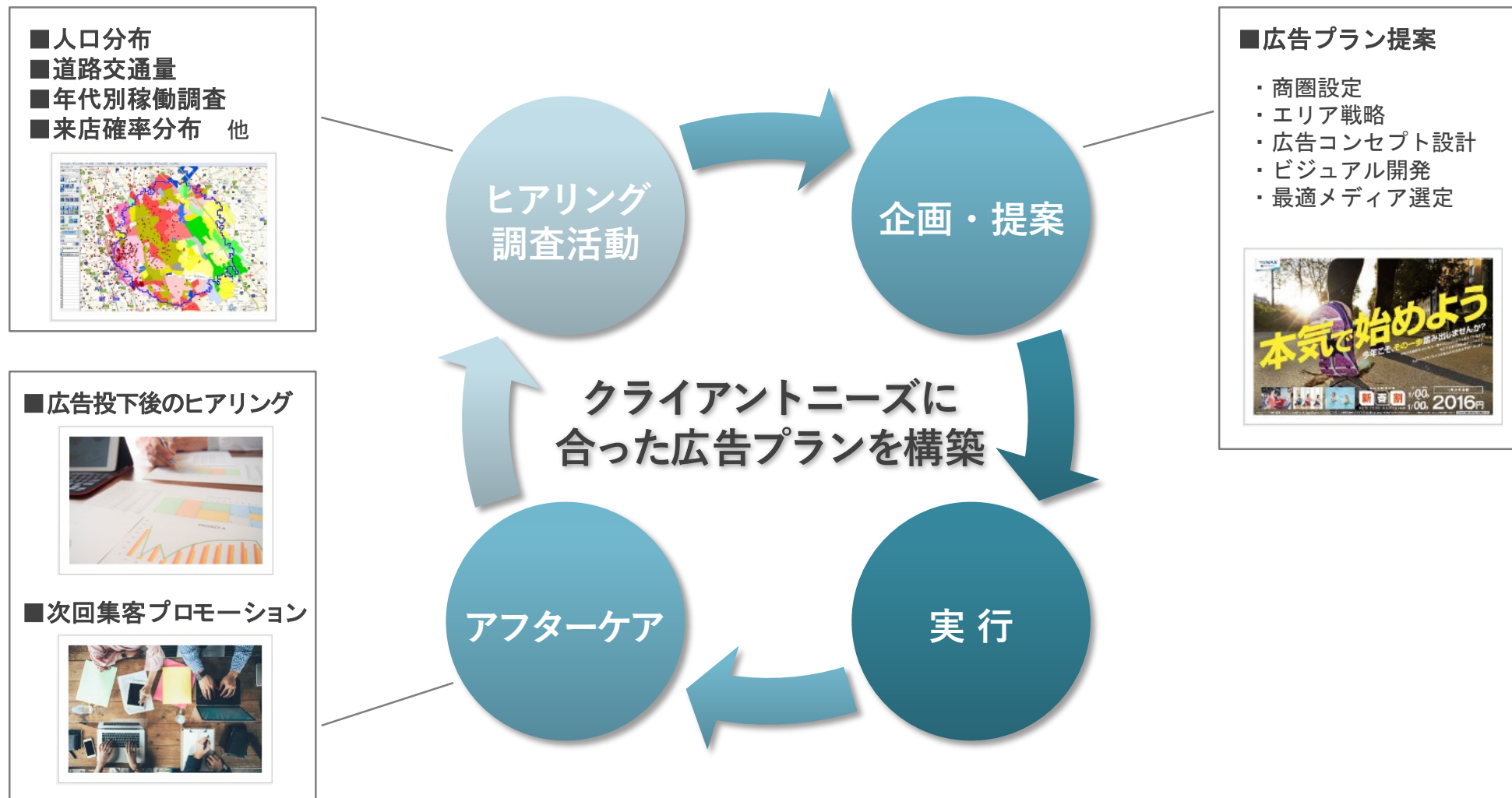
Web用動画制作サービス



LP制作サービス

サービスフロー

クライアントニーズを的確に捉えた広告プランをご提案することで、
クライアントとの信頼関係を構築し、安定的な取引を実現しています。



全国の事業拠点

全国で蓄積されたエリアマーケティングのノウハウを活用し、
施設集客に向けた広告プランのご提案ができる仕組みを構築しています。

全国各地の事業拠点によるサポート体制を構築

地域特性に沿った集客広告をサポート

全国どのエリアにおいても
スピーディーな対応が可能



業務スキーム

幅広いジャンルの広告をワンストップで実現します。



強みと特長

ゲンダイエージェンシーグループでは、クライアントの集客戦略を支援するために、付加価値の高いサービスをスピーディにご提供します。

クライアントに最適なサービスを提供するために

人を楽しませるためのコミュニケーションの組み立て



集客戦略を「All in one」で実現

one to oneからマスメディアまで、包括的かつ立体的なプランをご提案いたします。徹底したヒアリングから始まるニーズの洗い出し、膨大なバックデータとマーケティングに裏付けされた企画立案・ターゲティング・実施・効果検証まで、クライアントの「次の一手」を後押しします。

集約と拡散

- 全国の事業拠点 : 地域に密着することで動向・特性を把握、成功事例の収集
- 企画開発部門 : 新サービスや新商品の調査・分析・リリース
- クリエイティブ集団 : 幅広いメディアやデザインに精通したディレクター・クリエイター陣

これらの多様な情報・資料がデータベースとしてタイムリーに集約される一方で、全国どこからでもリアルタイムにアクセス可能な社内ネットワークシステムを構築することで、常に最新・最適なサービスをご提供します。

柔軟な姿勢

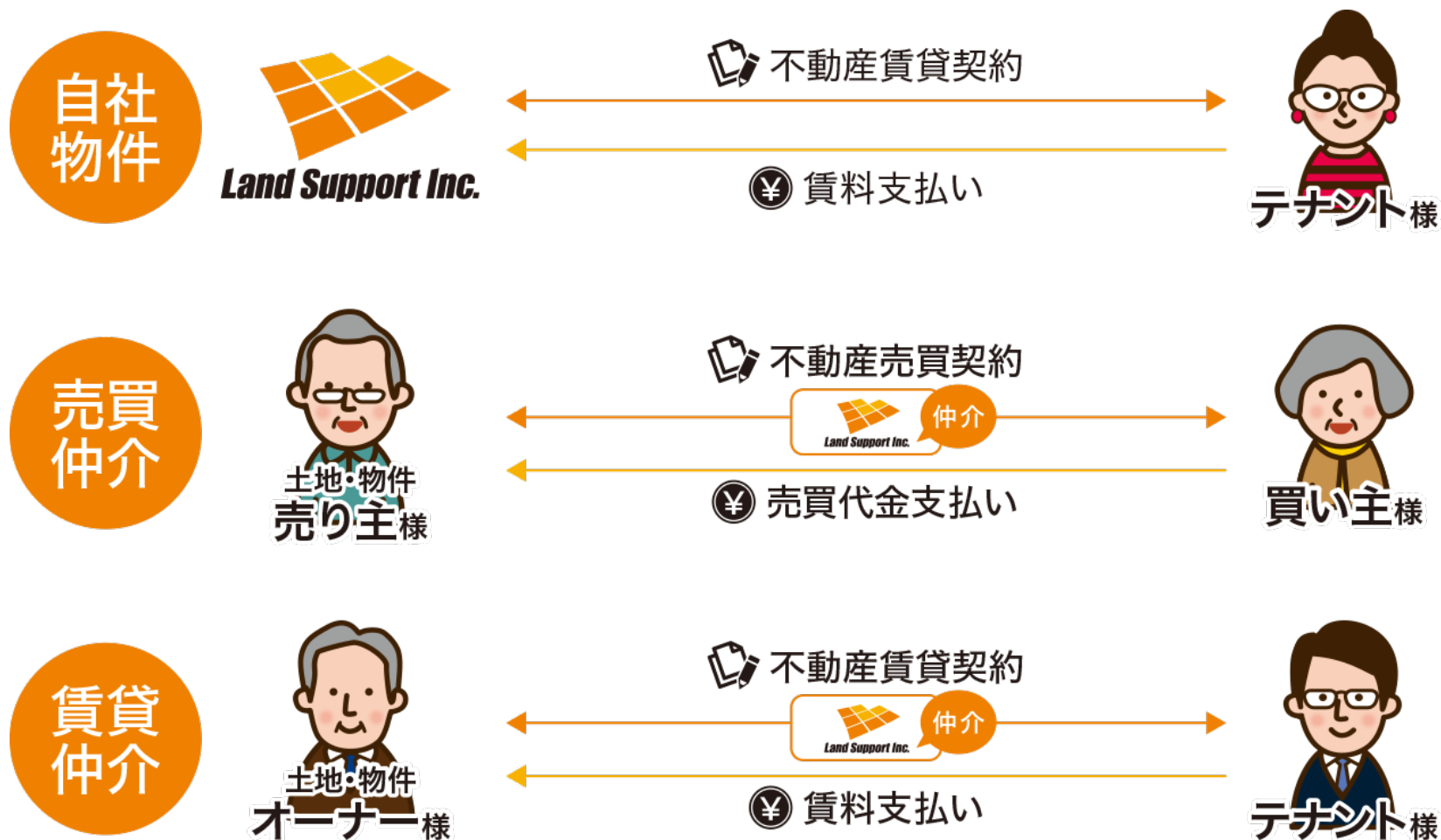
マスメディアからSPまで既存サービスの特徴や効果を熟知しつつも、常に積極的に新サービスを取り入れ、多種多様なクライアントに向けてカスタマイズしフィットさせる柔軟性を持って、付加価値の最大化に努めています。

不動産 事業の 概要

■ 不動産事業概要

不動産事業概要

全国ネットワークを駆使し、売りたい方と買いたい方を速やかにお繋ぎする、
パチンコホールをはじめとした商業施設全般に関する不動産の賃貸、仲介等を行っております。



今後の 取り組み

- 中長期的な会社の経営戦略
- 対処すべき課題
- 経営指標と利益配分に関する基本方針

グループの持続的な成長を実現するため、
広告サービスの付加価値と生産性の向上を不断に追求し、クライアントの集客戦略に最良なサービスを提供します。
また、常に新たな事業機会を模索し、積極的な事業開発に取り組みます。



■ 今後の経営戦略 対処すべき課題

経営戦略を実現するための課題として、以下の施策を実施します。

パチンコホール広告分野の収益性改善

- 広告宣伝ガイドラインに則った、集客に貢献する広告やサービスの持続的な開発と販売
- 前期において販売注力した、サービスやDSP広告を引き続き拡販
- デザイン生成AIツールの販売により収益性を改善

需要の伸びが期待されるセクターでの顧客開拓

- 主力のフィットネス施設や住宅関連分野のほか、学習塾や買取業などのさらなる拡販、取引深耕

持続的な成長のための人材育成

- 成果型報酬の人事制度から、従業員が安心して働ける会社を目指し、中長期的なキャリア形成を支援する人事制度に移行
- 人的資本への投資を推進していくため、新たに人事担当取締役を設置

■ 今後の経営戦略 経営指標と利益配分に関する基本方針

目標とする経営指標をクリアすべく、着実に歩みを進めていきます。

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高営業利益率	5.3%	3.4%	5.4%
EPS	27.85円	10.17円	29.16円
ROE	8.3%	3.0%	8.7%
配当金 (うち中間配当)	15.00円 (7.00円)	18.00円 (9.00円)	20.00円 (10.00円)
連結配当性向(%)	53.9%	177.0%	68.6%
DOE	3.4%	5.2%	5.9%

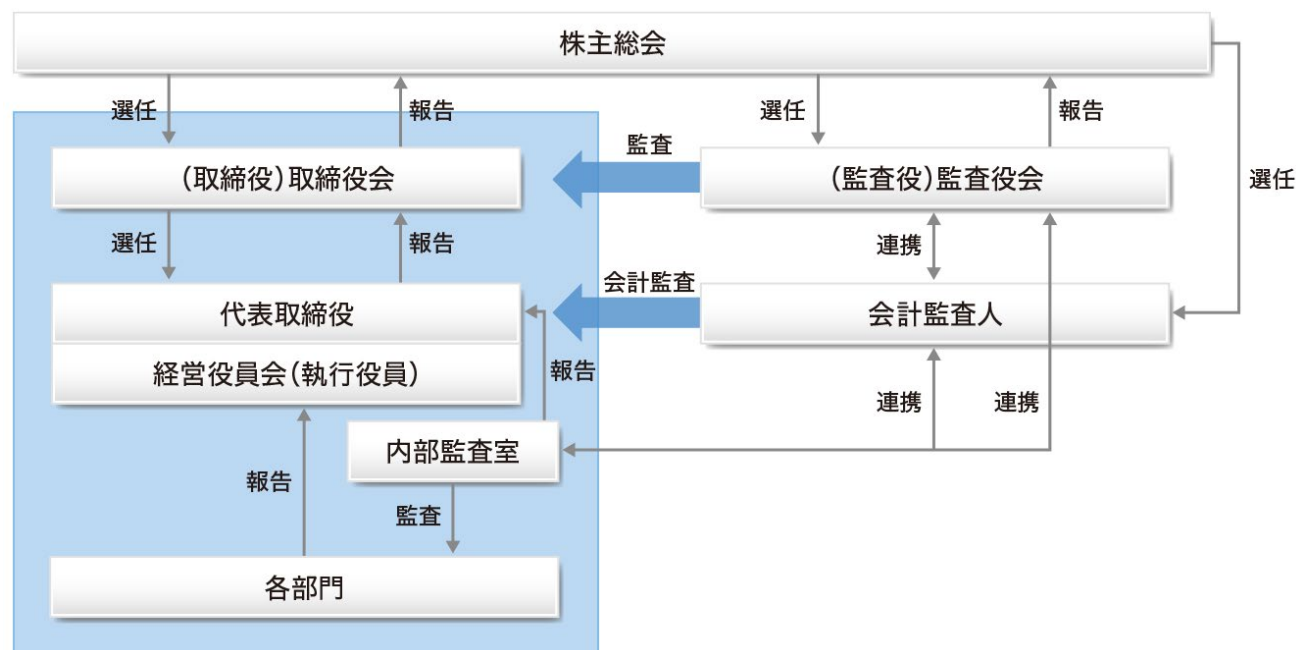
- ・ 売上高営業利益率10%以上とROE10%以上を目標とし、「生産性」と「付加価値」、「資本効率」を重視した経営を推進していきます。
- ・ 株主価値の最大化を基本方針に、DOE6%程度と配当性向50%で算定される金額のうち、いずれか高い方を一定の目安として配当を実施していきます。
- ・ 資本効率の向上を重視し、適切なタイミングで自己株式の取得を実施していきます。

コーポレート
ガバナンス、
サステナビ
リティ

- コーポレートガバナンス
- サステナビリティへの取り組み

基本的な考え方

当社のトップ・マネジメントは、株主価値の持続的な増大を図ることが最大の責務であると考えており、健全性（コンプライアンス）と透明性（ディスクロージャー）を確保しながら、常に株主の皆様の利益を念頭に置いた企業活動を実践することを行動規範としております。



取締役会について

法令および定款に定めのあるもの、ならびに会社経営の重要事項として取締役会規程に定めのある事項は、毎月1回以上開催される取締役会で決定しております。当社では常勤取締役が少人数であることから、日常における頻度の高いコミュニケーションが可能であり、また、社外取締役の選任による牽制効果と相まって効果的な業務執行の監視が可能な体制であると考えております。また、意思決定、経営監督と業務執行を分離し、責任の明確化を図ることを目的として執行役員制度を導入し、取締役会において選任された執行役員で構成される経営役員会において、綿密な審議と機動的な業務執行を行っております。

監査役会について

監査役は取締役会に常時出席しているほか、経営役員会をはじめとする社内の重要会議にも積極的に参加し、法令・定款違反や、株主利益を侵害する事実の有無について重点的に監査を実施しております。また、監査役会を定期的に開催し、監査に関する重要な事項について協議しております。

サステナビリティへの取り組み

ゲンダイエージェンシー株式会社は、環境、社会的責任、コーポレートガバナンスに配慮し、持続可能な社会や経済の発展を目指した取り組みの実践に努めてまいります。

環境-Environment

地球環境の保全に努め、事業活動を通じて社会の発展に貢献します。

ペーパーレスの取り組み

各種資料の電子化をはじめとする、紙媒体のデジタルシフトを推進しています。

省エネルギーの取り組み

クールビズの実践やテレワーク、フリーデスクの導入により、オフィスの効率化を図っています。

エコカー導入促進

社用車保有台数の91.3%

社会-Social

数多くのステークホルダーと共に発展できるよう、各種の活動に取り組んでいきます。

お客様

- ・斬新かつ高品質なサービスの提案
- ・地域に密着した事業活動 [連結拠点数 21拠点]

従業員

- ・能力向上支援
- ・職場環境の整備
- ・福利厚生制度の充実

地域社会

オフィシャルスポンサーとして、社会人ラグビーチームのクリーンファイターズ山梨を応援しています。

株主・投資家

- ・企業価値を高める経営の実践

目標とする経営指標 [中期的な目標値]

売上高営業利益率
(生産性と付加価値の向上) 10.0%以上

ROE
(資本効率の向上) 10.0%以上

配当政策

DOE6%程度と配当性向50%の
いずれか高い方を配当金算定の目安

ガバナンス-Governance

持続的かつ信頼される企業として、法令を遵守し、健全で透明性の高い企業活動を行なっています。

内部統制システムの整備

- ・コンプライアンス体制
- ・リスク管理体制
- ・情報管理体制
- ・内部監査
- ・内部通報制度

社外役員の取締役会・監査役会への出席状況

【2025年3月期】

取締役会	出席率	100%
監査役会	出席率	100%

本資料に関するお問い合わせ

ゲンダイエージェンシー株式会社 管理部

TEL : 03-5358-3334

Email : m-ir-info@gendai-a.co.jp

URL : <https://www.gendai-a.co.jp>

2025. 7